

ピボットテーブルを活用した データ分析

DX

Excel

コース番号：104-056

2025年

開催日時：**1月24日(金)&31日(金)** 募集締切：**1月17日(金)**
9:30~16:30 (各日6時間)

開催場所：山梨総合ビジネス株式会社 甲府教室

定員：**12名** (先着順)

推奨者：Excel操作ができ、大量のデータを集計したり分析したい方

受講料

3,300円 (税込)

コースの狙い

表計算ソフトのピボットテーブル機能を活用し、効率よく大量のデータを集計し、様々な視点からデータの分析を行うための手法を習得します。

主な訓練内容

◎ 多角的データ分析

(1) ピボットテーブルとは

・ピボットテーブルの特徴と各部の名称 ・集計データのルール

(2) ピボットテーブルの作成

・ピボットテーブルの作成手順 ・データの更新と絞り込み

【演習】 資料購入記録表の作成

(3) ピボットテーブルの活用

・フィールドエリアの変更 ・データのグループ化 ・集計方法の変更

【演習】 ・アンケート集計表の作成 ・年間売上表の作成

(4) スライサーの活用

・スライサーの利用 ・複数のスライサーの利用 ・スライサーのスタイル ・タイムライン

◎ ピボットグラフによるデータの見える化

(1) ピボットグラフとは

・ピボットグラフの特徴 (普通のグラフとの相違点) と各部の名称

(2) ピボットグラフの作成

・ピボットグラフの作成手順 ・ピボットグラフの要素の設定

【演習】 ・棒グラフ、円グラフ、複合グラフの作成

(3) ピボットグラフの種類の変更

・グラフの種類の変更 ・各グラフの特徴 ・フィールドの入れ替え

◎ 複数テーブルの分析

(1) リレーションシップの設定

・リレーションシップの仕組み ・リレーションシップの設定

(2) 複数テーブルのデータ集計

・複数テーブルからピボットテーブルを作成

【演習】 ・顧客管理表の集計

○ 訓練内容のココがポイント!

- ・ピボットテーブルの基本から学び、操作に慣れたところで様々な集計方法を学べる内容としています。
- ・同じデータを繰り返し使うことで、1つのデータでも様々な視点から分析できることを理解し、その操作方法を習得します。
- ・ピボットテーブルやエクセルの細かいテクニックを学ぶことで、分かりやすい集計表を作成できるようになります。
- ・サブ講師がつくので、安心して受講することができます。

実施機関 & 講師

山梨総合ビジネス
株式会社

教室長 **小林 智恵美氏**



講師Profile

パソコンインストラクター歴15年。

システム開発や事務経験を経て、山梨総合ビジネス株式会社において職業訓練の講師に従事している。

各種パソコンに関する資格保有。

お申し込みは